



DSO参加機関の公開イベントご案内

◆森林総合研究所 男女共同参画 イベント情報

<http://www.ffpri.affrc.go.jp/encr/>

☆第11回 エンカレッジ推進セミナー ☆

【概要】 いまは元気な親。介護が必要になる日がくるって、想像したくないかもしれません。でも、ある日、それは現実。慌てないよう、事前に学んでおきたい知恵を伝授していただきます。

【日時】 平成24年6月1日(金) 13時15分～15時

【場所】 森林総研本所2階 大会議室

【内容】

介護・暮らしジャーナリスト、NPO法人パオッコ理事長
太田差恵子氏

「親が元気なうちに学んで おきたい介護の知恵」

【問い合わせ先】 男女共同参画室 029-829-8360

◆岡山大学 男女共同参画 イベント情報

<http://www.okayamau.ac.jp/user/jinji/diversity/danjo/index.html>

☆平成24年度第1回WTT教員交流会☆

【概要】 本学では、平成22年度から女性教員増加のための取組としてウーマン・テニユア・トラック(WTT)教員制を実施しており、現在、11名の女性が助教(特任)として活躍しています。WTT教員交流会は、WTT教員と学内教職員との間での交流とネットワークの機会を提供し、WTT教員および参加教職員にとって有意義な自己啓発の機会となることを目指しています。

【日時】 平成24年6月7日(木) 13:00-14:30

【場所】 岡山大学創立50周年記念館2階会議室

【内容】「雑草に学んだ我が人生観」

大学院環境生命科学研究科 沖 陽子 教授

☆平成24年度第1回研究スキルアップ講座☆

ー知りたい！研究予算の確保と有効な使い方ー

【概要】 男女共同参画室では、主に若手研究者を対象として研究活動を遂行する上で共通に必要なとする知識やスキルの向上を目指した研究スキルアップ講座を実施しています。「知りたい！研究予算の確保と有効な使い方」では、若手の研究者が科学研究費補助金を初めとして様々な研究費を獲得する上で知っておきたいことについて学びます。さきがけやNEDO等、数々の研究費を獲得されているお二人の講師の先生から有意義なお話があります。なお、講師の 田村隆准教授は、科研費の一次審査で優秀審査員表彰を受けており、審査員としての視点からのお話も期待できます。

【日時】平成24年6月7日(木)14:45-16:45

【場所】岡山大学創立50周年記念館2階会議室

【内容】一講演一

大学院環境生命科学研究科 田村 隆 准教授

「科研費審査員として見えるもの」

大学院自然科学研究科 押木 俊之 講師

「科研費以外のいわゆる競争的資金の最新動向」

【対象者】 本学の教職員

【申込方法】 準備の都合上、出席を予定されている方は事前申込にご協力をお願いします。

【参加費用】 無料

【お申込先】 岡山大学 ダイバーシティ推進本部

E-MAIL: sankaku1@adm.okayama-u.ac.jp

TEL: 086-251-7011

DSO参加機関に所属する方もご参加いただけるイベントをご紹介します。ふるってご参加ください。

農業・食品産業技術総合研究機構のお知らせ



◆ ニュースレター創刊 ◆

- ・男女共同参画推進室よりメッセージ
- ・男女共同参画推進室の取組内容
- ・「男女共同参画推進のための研究環境改善アンケート」結果報告(平成24年1月実施)
- ・臨時保育室を試行しました

【WebサイトにてPDF公開】

<http://www.naro.affrc.go.jp/kyodo-sankaku/index.html>

DSO事務局のお知らせ

DSO 担当者対象

◆DSO総会・担当者懇話会◆

【日時】平成24年6月6日(水) 15:00～

【場所】産総研 つくば中央 共用講堂

【問合せ】産業技術総合研究所 ダイ

バーシティ推進室内 DSO事務局

E-MAIL:diversity-s-office@m.aist.go.jp

TEL:029-862-6148

※詳細はご担当者様へ直接お知らせします。

ダイバーシティ・サポート・オフィスのご案内

男女共同参画の取り組みを進めている研究教育19機関では、ダイバーシティ・サポート・オフィス(DSO)を組織し、ワークライフバランス支援や意欲触発支援のノウハウを蓄積・発信・共有を進めております。

*DSOメンバー(参加順): 産業技術総合研究所、森林総合研究所、物質・材料研究機構、農業環境技術研究所、千葉大学、筑波大学、神戸大学、農業・食品産業技術総合研究機構、土木研究所、国立環境研究所、国際農林水産業研究センター、農業生物資源研究所、防災科学技術研究所、高エネルギー加速器研究機構、理化学研究所、宮崎大学、上智学院、弘前大学、岡山大学 「DSO News Letter」は各DSO参加機関へ、それぞれで働く方へ、また広く外部に向けて情報発信するツールとして月1回発行しております。当Letterの紹介も歓迎いたします。バックナンバーはDSOホームページにてご覧いただけます。



毎年6月23日～29日は「男女共同参画週間」

6月23日(土)～29日(金)の1週間は「男女共同参画週間」です。平成24年度は「男女共同参画による日本再生」を重点とし、キャッチフレーズは「**あなたがいる わたしがいる 未来がある**」です。

人口減少・高齢化が進む中で、東日本大震災からの復旧・復興、日本経済の再生等、様々な課題の解決を迫られる我が国において、女性が社会のあらゆる場面に参画し、その能力を発揮することが、ますます必要とされています。

例えば、経済・ビジネスにおいて女性をもっと活躍すること、震災からの復旧・復興において女性が参画し、その視点を加えること、ワーク・ライフ・バランスにより男女の働き方や生き方を変えること等、女性が日本再生の担い手として重要な役割を果たすことは、元気な日本を取り戻す鍵となります。

内閣府 男女共同参画局 (<http://www.gender.go.jp/>)

イベント報告

◆産業技術総合研究所◆ 第1回 ワーク・ライフ・バランスセミナー ココロとフトコロを元気に ～こんな時代のライフ&マネープラン～

平成24年5月18日に産総研共用講堂大会議室において、講師にK&K FPオフィス代表で1級FP技能士の神田理絵氏をお迎えし、第1回ワーク・ライフ・バランスセミナー(WLBセミナー)を開催しました。講師は総合商社、会計事務所等での勤務の後、ファイナンシャルプランナーとして独立され、現在は企業や大学等での講演や、日経BP等での執筆活動を精力的にこなされています。

昨年の震災に端を発した国家の緊急事態に対処すべく、産総研も職員給与改訂等により復興への協力をすることが決定しています。産総研は第3期中期計画において男女共同参画の推進策を策定しており、その六つのアクションプランの一つとして、「仕事と生活の調和のための支援」、すなわちワーク・ライフ・バランス支援を掲げています。

ダイバーシティ推進室では、給与削減等による生活への影響をお金の面だけではなく、一番大事な心の面でも低減するため、本セミナーを企画しました。また、「ココロとフトコロを元気にできるFP」をモットーとし、心理カウンセラーの資格もお持ちである講師に今回の講演を依頼することにしました。

セミナーは、基本的なライフプランニングについての解説、不安や厳しい現実の見える化の必要性を説くところから始まりました。最初のお話の中で印象が深かったのは、これからの時代に必要なものとしてまず「家族の団結」が必要であるということでした。続いて、人生の三大資金の詳しい説明とその対策、それに対応した3つのお金を貯める時期とお金を増やす方法の説明があり、現状把握の仕方、貯蓄方法や節約の考え方、マネーリテラシーの高め方の紹介があり、最後に「こんな時代を心豊かに生きるヒント」の提示がありました。

講演を通して感じられたのは、「ココロとフトコロを元気に」ではあるけれども、ココロと健康な体がまず大事であって、フトコロは計画と勉強が必要であるものの、豊かかどうかは自分のココロ次第ということでした。ともあれば暗くなりがち「こんな時代」ですが、講師の明るい語り口調と、自分の人生に対して非常に前向きな姿勢もあり、暗ければ暗いなりに明るく生活していく方法もあるのだろうと思える講演でした。

アンケートでは「数字の根拠が明確で、納得しやすかった。講師の先生の知識が豊富で素晴らしかった。」「先生自身の価値観も交えて、人生3大ローンにおける優先順位をつける必要性を聞いたことがよかった。」「わかっていたことをあらためて確認した感じです。いろいろ考えたことを実行していけば良いのだと教えてもらった気がします。ありがとうございました。」といった好意的な感想が多く寄せられました。

会場には100名(うちDSO機関から4名)、11拠点へのTV会議中継を含めると総勢164名の方が本公演を聴講されました。

なお、今回が第1回となるワーク・ライフ・バランスセミナーは、平成19年より開催してきた「介護に関する勉強会」等を発展させたものです。今後もワーク・ライフ・バランス、育児、介護等に関して適時開催していく予定です。DSO参加機関の皆様の参加も歓迎します。(小木曾)

